

## 「高校生ボランティア育成事業」について

愛媛県教育委員会では、平成 19 年度より高校生のボランティア活動の支援拠点として、ヤングボランティアセンターを県美術館南館に設置し、高校生がボランティア活動について理解を深め、実践活動を通じた経験と知識をもとに活動の幅を広げてきており、平成 22 年度からは NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構との協働により、事業の一層の充実を図ってまいりました。

その間、専門的な支援や高校・地域との連携を図るとともに、東日本大震災の被災地でのボランティア体験や平成 24 年 4 月から 11 月にかけて開催された「えひめ南予いやし博」でのボランティア活動等を実施したことにより、高校生のボランティア活動に対する機運が高まってきており、高校生スタッフの登録者数、学校数ともに増加し、活動がセンターを中心とする地域から東予や南予にも広がりを見せていますが、これからも事業の充実と広がりが必要であると感じております。

このような中、NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構により、各高校におけるボランティア活動の実施状況が調査され、さまざまな取組み事例を収集しデータベース化されることは、今後のボランティア活動を展開していくうえでの指針・参考となるもので、ボランティア活動の高まりにもつながるものと期待しております。

また今後、高校生ボランティア活動事例発表会の開催が予定されており、高校生による活動の状況を県民の皆さんにも広く知ってもらうことは、地域社会における担い手として高校生の存在が認識され、ますます高校生の活動の環境が充実していくことにもつながります。

この報告書の活用により、県内の各高校や地域で実践しているボランティア活動がネットワーク化され、全県下で、高校生等が地域等で自主的に活動できる仕組みが構築されることを願っております。

ヤングボランティアセンターといたしましては、その実現に向けて取り組んでいきたいと考えておりますので、関係の皆様には、御支援並びに御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本調査に御協力いただきました各高校の関係者の皆様と調査を実施していただきました NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構にお礼申し上げます。

平成 26 年 1 月

ヤングボランティアセンター所長  
(愛媛県教育委員会生涯学習課長)

越 智 孝